


2017年3月28日

各 位

<不動産投資信託証券発行者名>

 **JRe** ジャパンリアルエステイト投資法人
代表者名 執行役員 中島 洋
(コード番号 8952)

<資産運用会社名>

ジャパンリアルエステイトアセットマネジメント株式会社
代表者名 代表取締役社長 梅田 直樹
問合せ先 執行役員企画部長 吉田 竜太
TEL. 03-3211-7951

投資法人債の発行に関するお知らせ (DBJ Green Building 認証付私募債の発行)

当投資法人は、2017年3月10日付けにてお知らせしました「投資法人債の発行に係る包括決議に関するお知らせ」における包括決議に基づき、本日、下記の通り投資法人債の発行を決定いたしましたので、お知らせいたします。

なお、本投資法人債は DBJ Green Building 認証付私募債（注1）であり、Jリートで初めての取り組みとなります。

（注1）DBJ Green Building 認証付私募債とは、環境・社会への配慮がなされた不動産（Green Building）を評価する株式会社日本政策投資銀行の「DBJ Green Building 認証制度」に基づく評価ランクを背景として発行された私募投資法人債のことです。

記

1. 投資法人債の概要

- （1）投資法人債の名称
ジャパンリアルエステイト投資法人第10回無担保投資法人債
（適格機関投資家限定）
- （2）投資法人債の発行総額
金100億円
- （3）債券の形式
投資法人債券は発行しません。なお、本投資法人債は「社債、株式等の振替に関する法律」の適用を受けません。
- （4）払込金額
額面100円につき金100円
- （5）償還価額
額面100円につき金100円
- （6）利率
年0.3975%
- （7）各投資法人債の金額
金1億円
- （8）募集方法
適格機関投資家限定私募

- (9) 申込期間
2017年3月28日
- (10) 払込期日
2017年3月30日
- (11) 担保
本投資法人債には担保及び保証は付されておらず、また本投資法人債のために特に留保されている資産はありません。
- (12) 償還方法及び期限
①最終償還期限
2027年3月30日
②本投資法人債の買入消却は、あらかじめ書面により投資法人債権者に対して通知することによりいつでもこれを行うことができます。ただし、その場合は経過利息とともにブレイクファンディングコスト（もしあれば）を買入消却を受ける各投資法人債権者に対し負担するものとし、当該各投資法人債権者に対して支払うものとしします。
- (13) 利払期日
毎年3月30日及び9月30日
- (14) 財務上の特約
財務上の特約は付されていません。
- (15) 取得格付
取得しません。
- (16) 投資法人債管理者又は財務代理人
設置しません。
(但し、DBJ証券株式会社を投資信託及び投資法人に関する法律（昭和26年法律第198号、その後の改正を含み、以下「投信法」といいます。）第166条第2項第8号に規定する投資主名簿等管理人に選任し、同法第117条第2号、同条第3号並びに同条第6号、投資信託及び投資法人に関する法律施行規則（平成12年総理府令第129号、その後の改正を含みます。）第169条第2項第4号及び第5号に基づく投資法人債に関する事務を同社に委託します。)
- (17) 私募の取扱者
DBJ証券株式会社
- (18) 資金使途
特定資産（投信法第2条第1項における「特定資産」を意味します。）の取得資金

2. 発行の理由

本日、当投資法人が信託受益権の準共有持分 45%（本日現在）を保有する汐留ビルディングについて、DBJ Green Building 認証制度に基づく最高の評価ランクである「国内トップクラスの卓越した「環境・社会への配慮」がなされたビル」の認証を取得しました。

本認証の取得を背景に、2017年2月28日付け「国内不動産及び国内不動産信託受益権の取得に関するお知らせ」にてお知らせしました、汐留ビルディングに係る信託受益権の準共有持分 5%の追加取得資金の一部に充当することを目的として、DBJ Green Building 認証付私募債として本投資法人債を発行するものです。



汐留ビルディング 外観



DBJ Green Building
2016

3. 本件投資法人債発行後の有利子負債の残高（2017年3月31日時点）

（単位：百万円）

	本件実行前	本件実行後(注2)	増減
短期借入金	36,000	36,000	±0
1年内返済予定長期借入金	51,500	46,500	-5,000
長期借入金	246,500	256,500	+10,000
借入金合計	334,000	339,000	+5,000
1年内償還予定投資法人債	0	0	±0
投資法人債 （1年内償還予定分を除く）	20,000	30,000	+10,000
投資法人債合計	20,000	30,000	+10,000
有利子負債合計	354,000	369,000	+15,000

（注2）本日リリースしました「資金の借入に関するお知らせ」の借入も勘案した残高です。

4. その他

本件発行による返済等に係るリスクにつきましては、最近の有価証券報告書（2016年12月26日提出）における「投資リスク」から重要な変更はありません。

以上

本資料は、兜倶楽部、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会に配布しております。